



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

土曜参観日

6月8日(火)に土曜参観を行いました。多くの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。コロナウイルス感染症対策により、参観時間を半分にさせていただく中での授業参観となりましたが、多くの方にお越しいただき、感謝申し上げます。

また、6月1日(火)に行われた4・5年生の田植えですが、広報委員さんが、子供たちの素敵な表情を写真に撮ってくださいました。その際撮れた子供たちの素敵な姿をまとめて、掲示してくださいました。保護者の皆様に見ていただき喜んでもらえたらという思いがあったのではないかと思います。子供たちにも見てもらえたらいいのではないかとということで、しばらく校内にも掲示してくださるとのことです。保護者の皆様や子供たちのために力になってくださったこと、感謝申し上げます。

子供たちも朝から嬉しそうでした。「今日は授業参観だ。」「早く教室にもどろう。」と弾むような声が聞こえてきました。子供たちにとって、保護者の皆様が来てくださるということが、前向きな気持ちを引き出し、大きな力になっていると感じます。どんな小さなことでもいいので、子供たちの様子で、よかったなあと思うところをぜひお話していただけると幸いです。

学校評議員会

土曜参観日に合わせて、学校評議員会が行われました。今年度の学校評議員として

小林慶子さん、滝沢幸子さん、前里秀樹さんをお願いすることにいたしました。よろしく願いいたします。3人の方から、子供たちの様子について、次のお話をいただきました。

- ・子供たちはよく話を聴くことができる。
 - ・校外で会った時にも挨拶をしてくれる。卒業してからも挨拶する等、律儀である。
 - ・学校での体験活動が子供たちの成長に繋がっている。2年生の学区内探検があった日の子供の表情がとてもよかった。「給食より楽しかった。」「残りの2回も楽しみにしている。」ということ話を話していた。田植えの体験では、子供たちが輝いていて、元気をもらった。お米は毎日食べる身近な物であるので、いい体験となった。
 - ・SNSの付き合い方が上手になってきた。
 - ・会話の中で、理由付けができるようになってきた。「いけないんだ。」と言うだけでなく、「〇〇だから、いけないんだよ。」と、相手が納得できるように伝えられるようになってきた。
- *課題として・・・
- ・本を読むことが少なくなっているのではないか。
 - ・ICT機器の活用拡大の中で、今後も体験的な活動を大切に位置付け、それぞれの活動のよさを考えていく必要がある。

子供たちの素晴らしい姿と共に課題について貴重な御意見をいただきました。

今後も、家庭、地域の御理解と御協力をいただきながら連携を図り、子供たちの成長に繋げていく教育活動を推進していきたいと思っております。